

## 児童・生徒の実態

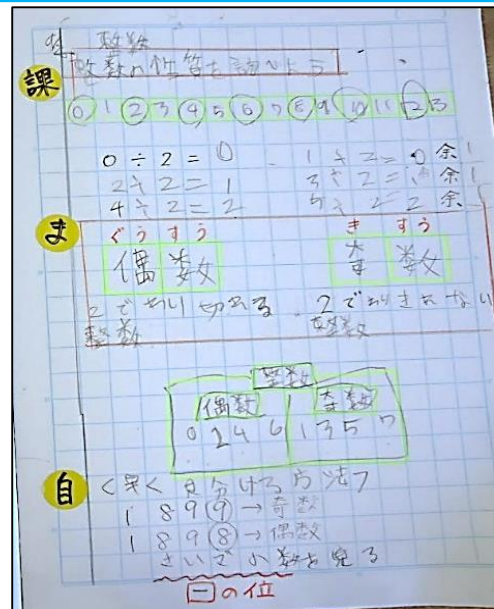
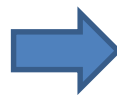
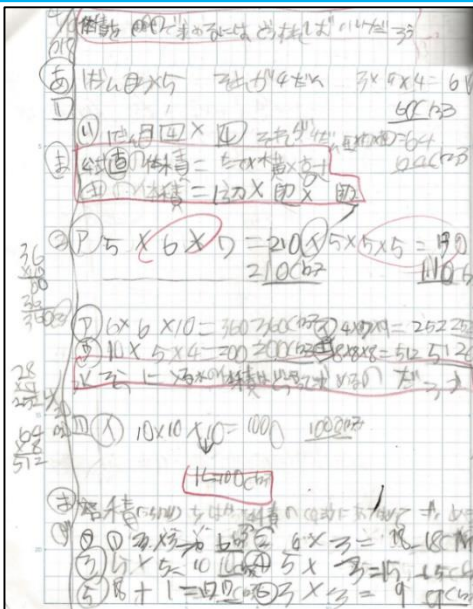
書字が苦手（マス目からはみ出る）、注意集中が持続しない。

### ☆実態

- 5mm方眼ノートは、1cmマスの中にさらに5mm間隔で補助線が引いているので、注意集中が苦手な児童にとっては、補助線があるとかえって混乱する。

### ☆手立て・合理的配慮

- 5mmの補助線がない10mmマス目方眼ノートを使用することで、1マス1文字を意識して書くことができる。
- 学習の流れが分かるように、「課題」「まとめ」「自分の考え」をシールにして貼ることで、ノートを整理して書くことができる。



### 支援を受けてみて

- 後から見ても、分かりやすいノートになった。（本人）
- 授業中、黒板のどこを見たらいいのか、分かりやすくなった。（本人）